

第26回 世界食料デー芦屋大会

現地報告会

—考えてみよう、共に生きること—

「善隣共生」という言葉—これは私たちが善き隣人となり、貧困や飢餓など困難な中にいる方々と共に生きていくことを表します。今年は、フィリピンの地域開発・教育に関わるスタッフをお招きし、私たちがこのような方々と、どのように「共に生きる」ことができるのか、考えてみましょう。

日時 2017年10月15日(日)

午後2時~4時

会場 カトリック芦屋教会

〒659-0065 兵庫県芦屋市公光町5丁目15番地

(阪神電鉄本線 芦屋駅から北へ約200m 徒歩約3分)

TEL 0797-22-3982

※駐車場は近くのコインパーキングをご利用ください。
※入場無料(協力募金があります。)

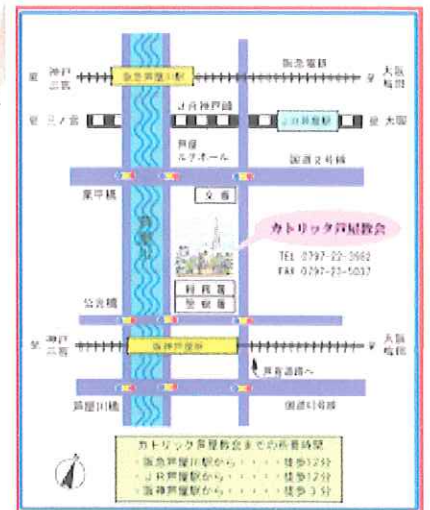
■講演：JIFH 総主事 近藤高史

■現地報告：エバ・パノピオ



芦屋福音教会聖歌隊

ミニコンサートもあります!



エバ・パノピオ

日本国際飢餓対策機構の協力団体、ハンズ・オブ・ラブ・フィリピン (HOLPFI)
ミンドロ プログラムマネージャー

2010年 HOLPFI に財務担当として入職。以来、財務を担当する傍ら、コミュニティ訪問、またスタッフに団体の理念、オペレーション方法、VOC(ビジョン・オブ・コミュニティ/善隣共生)の教育をしている。自身の担当地域でもVOCを実践中。

第26回 芦屋国際児童画展

JIFHのスタッフが派遣されている国々の子どもの絵を紹介します

会場：芦屋福音教会【メイン会場】(呉川町2-5)

カトリック芦屋教会(公光町5-15)

聖マルコ教会(公光町2-10)

会期：10月7日(土)~10月15日(日) (メイン会場は21日(土)まで。)

同時開催

※お問い合わせは…芦屋福音教会内 芦屋大会実行委員会まで ☎0797-31-2093

主催：世界食料デー芦屋大会実行委員会 / 一般財団法人日本国際飢餓対策機構 (JIFH)

後援：国際連合食糧農業機関 (FAO)

世界食料デー

わたしから始める、
世界が変わる

考えてみよう

共に生きること



毎年10月16日は
世界食料デー

世界の食料問題を考え
行動する日として
国連が制定した日です

WORLD FOOD DAY



日本国際飢餓対策機構

- 大阪 〒581-0032 八尾市弓削町 3-74-1 TEL (072) 920-2225
- 東京 〒101-0062 千代田区神田駿河台 2-1 OCCビル517号室 TEL (03) 3518-0781
- 愛知 〒466-0012 名古屋市中区千代田 2-19-16 千代田ビル3F TEL (052) 265-7101
- 沖縄 〒900-0033 那覇市久米 2-25-8 メゾン久米 202号 TEL (098) 943-9215

主催 世界食料デー実行委員会 / 一般財団法人 日本国際飢餓対策機構

後援  国連食糧農業機関駐日連絡事務所

 あなたの1食分を食料デー募金に

- ウガンダ: 子ども教育支援・自立開発支援
- コンゴ民主共和国: 農業支援・自立開発支援
- ボリビア: 子ども教育・自立開発支援
- フィリピン: 自立開発支援
- カンボジア: 自立開発支援
- その他

www.jifh.org 

